

中期環境経営計画

私たちは、「持続可能な社会の形成」を目指し、環境関連法令を遵守するとともに、環境管理体制の充実により、以下に掲げる環境経営計画に取り組みます。

長期環境目標 (2030年度)	「製油所等における省エネルギー対策の推進」および再生可能エネルギーを含む「環境配慮型商品の販売・開発推進」により、2030年度CO ₂ 排出量について、2009年度比330万トンを削減を目指す。
--------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点テーマ	具体策	2019年度に向けた取り組み内容
I. 低炭素社会の形成	製油所等における省エネルギー対策の推進	・省エネルギー対策の推進により、CO ₂ 排出量を2009年度比95万トンを削減
	環境配慮型商品の販売・開発推進	・環境配慮型商品の販売・開発推進により、お客様のCO ₂ 排出量を2009年度比115万トンを削減
	水素、再生可能エネルギー事業の展開	・水素ステーションの事業展開 ・公益信託ENEOS水素基金による技術革新への貢献 ・再生可能エネルギー事業の推進
II. 循環型社会の形成	廃棄物削減対策の推進	・ゼロエミッション・プラス(最終処分率0.5%未満)の維持 ・SSの改造時における既存設備の再利用
III. 環境保全の推進	土壌汚染の調査・対策の推進	・稼働中SSにおける漏洩未然防止対策の推進 ・SS施設日常管理の総点検の強化 ・計画的な土壌調査・対策の継続
	生物多様性保全策の推進	・製油所・製造所における環境整備 ・環境貢献活動の継続
	照明高効率化による環境保全	・事務所照明の高効率化83% ・SSの新設・改造時における照明のLED化
	環境教育の展開	・グループ社員を対象とした環境教育を継続